

北広島市立学校適正配置等審議会第3回審議会まとめ (調査審議事項2)

冒頭、事務局から、諮問趣旨、論点等を説明
学校現場から選出された委員から、発言

< 発言要旨 >

- ・小中一貫教育は今の世の中の流れに沿っている。究極の形が義務教育学校だと思う。
- ・小中学校の距離が近いにこしたことはない。距離が離れている地区については、授業づくりや研究課題の統一などソフト面で対応可能。
- ・小中一貫教育は、子どもたちは中学校の先輩を尊敬し、中学生は小学生の前では先輩らしく振舞うなど、学習内容だけでなく道徳的にもメリットがある。
- ・西部地区については、義務教育学校化すると特色がでると思う。他の地区については、学校間の距離の課題もあり、老朽化の課題と含めて検討していくと良いと思う。